

# 保育ステップ® ジャンプ

*Hoiku Step jump*



発行者

千葉県民間保育振興会

代表者 茂呂 剛

H P <http://shinkoukai.main.jp/>

事務局 〒270-0032

千葉県松戸市新松戸北 2-11-3

(小金西グレースこども園)

TEL:047-345-4994 FAX:047-345-2496

MAIL: [info@shinkoukai.main.jp](mailto:info@shinkoukai.main.jp)

お知らせ

振興会・青年部会員募集

～これからの保育を共に語ろう～

45歳までの次世代の保育界を担う志を持った仲間を待っています。楽しく学び、語り、高め合いましょう。

活動の様子はホームページの青年部ブログをご覧ください。





## 第28回 保育者の集い

～保育者による

保育者の為の研修会～

令和五年十二月二十三日、熊谷俊人千葉県知事をお招きし、浦安市民プラザWAVE一〇一にて開催されました。茂呂会長、田鎖副会長、菊地委員長を中心に準備を進め県内各地の保育士等の先生方が集い実現した研修会。県内から全体会177名・分科会総数197名の方々が参加され、身体を動かしたり、日々の保育の振り返りになる意義のある研修会となりました。本号では準備を担当した委員からの報告をご紹介します。



### ◆オープニングアクト

「シャイニング☆スター」

浦安市を中心に活動しているt-style.dance studioのシャイニング☆スターの皆さんにオープニングアクトを飾って頂きました。



ジャズ・バレエをベースに色々なジャンルのダンスを披露してくださいました。

### ◆全体会

「教えない授業とは？」

(講師) 横浜創英中学高等学校

校長補佐 山本崇雄氏

「教えすぎたら考えない人になってしまう」というお話に「はっ」とさせられました。過保護だったり、手を出しすぎてしまう事により子ども達のやりがいや自主性を奪ってしまう。そんな状況にならないようにしたいと思いつつながらお話を聞かせていただきました。



型にはめない、学び方を教える(発

見させる)、これからの学びとして考えていき、一人ひとりが時間がかかっても自ら学び、小さいうちから自由の時間をコントロールする大切さを忘れないようにしたいです。先生の話して下さったこれらのお話は子ども達の育ちだけでなく、職員を育てていく事としても大切にしたいなと思いました。また苦手な事があっても良く、協働的な学びの中で自分が得意なもので関われるというこの学びもすばらしく、私も意識したいなど感じています。自己決定できる事が幸せとおっしゃっていた先生の言葉は、ぜひ保護者の方に広げてゆきたいです。

今回の講義を通して「生きる力」を育てるといふ事が、教えない≠考えさせるにつながっているなど、今後も心にとめておきたい素敵なお話だったと参加させていただいた事に感謝しています。

(報告者) 船橋市 シーガル保育園

主任保育士 白土亜紀

◆第1分科会◆

『ただじゅんのあそびっこ』

(講師) ただじゅん企画

主宰 多田純也氏



も様々でした。

グループでのあそびも、道具は使わずすぐに楽しめるあそびを実践しました。初めて会う保育者同士でしたが、研修中は笑顔の絶えない時間となり多くの学びがありました。

冒頭で多田先生は『あそびは楽しいものでないとあそびではない』とおっしゃっていました。例えばサッカーのルールはあるが、子どもたち自身があそびを展開し『ボールを2個にしよう』などルールを変えて楽しんでいるときに『ボールは1個です』など大人がルールを守らせようと割って入ってしまうと楽しいものでなくなってしまいます。その時点であそびではなくなってしまおうと…。

また『子どもの権利条約』にも触れ、改めて子どもの権利や1人の人間として捉え、人権についても考えるきっかけとなりました。何より、多田先生本人がとても楽しそうに講演していらしてその姿からも自分の保育を考え直したり、明日からの保育にど

う活かすか?を考えることができました。『あそびは楽しいもの』ということをお忘れず、子どもたちと楽しい日々を過ごしていきたいと思えます。

(報告者) 松戸市

秋山・学びの保育園

保育士 舘山佳緒里

◆第2分科会◆

『気になる子』という見方を変える『配慮児への関わり方と保育実践』

(講師) 社会福祉法人

ChaCha Children & Co.

ChaCha Children Makuhari

園長 藤森亜沙美氏

日頃から「なぜあの子はみんなと同じことが出来ないのだろうか?」などと、『気になる子』の存在が大きくなりました。藤森先生のお話しは、『気になる子』とは大人の決めた枠に収まらない子を気にしているだけ。

先生と言う「上から目線」で見ているからだもあり、ハッとしました。



子どもと対等に立ち、大人が決めた事を伝えるだけでなく、子どもと一緒に決めていく事が大切だということでした。

子どもが興味を持つポイントはそれぞれなのに、大人が決めた過程を踏まなければ『気になる子』としてしまっていました。めあてに沿って行えばどんな方法でもその子が楽しんで行えるやり方であればそれで良い、

昨年度大人気だった舞台実演家／子ども表現活動家の多田先生の研修。『負けた方が楽しい』とじゃんけんの常識を覆し、そのバリエーション



そのためにはたくさんの方を考えた準備も必要になるが、それも子どもたちと決めていけば良い。と。次の活動がとても楽しみになりました。

主活動は一齐に行わず、コーナー遊びのひとつとする。行事は日常の延長線上。と私の園でも行っているが、もつともつと、多様な対応が必要だと感じました。セーブパソンの存在を大切に、子どもと一緒に保育を進めていく事を大切にしたいと思いました。

(報告者) 四街道市 四街道保育園

保育士 嶋崎裕美子

◆第3分科会◆

『明日の保育から実践できる』

チャイルドコーチング

(講師) みんなで子育て株式会社

代表取締役 近末克紀氏

「私たちは指導者ではなく、伴走者

です」

今回の研修で、私の心に強く響いた言葉でした。



自己肯定感とは？主体性とは？曖昧だったその答えが、少しずつ明確になってきたように思います。

今回の研修では、ティーチング(教育)ではなく、コーチング(共育)について話をして頂きました。その基本スキルは「傾聴」「承認」「質問」の3つです。その中の承認では、no、me

ツセージではなく、「メッセージでこちらの意図や感情を伝える」と良いとの事でした。例えば、「よく頑張ったね」と伝えると評価のニュアンスが強くなりますが、「頑張っている姿を見て感動したよ、素敵だったよ」などと言ひ換えることで、相手の行動や存在に対する感謝や承認の気持ち伝えることが出来るという事でした。

研修を受け、日頃の言葉かけや関わり方を思い返し、自分の保育を振り返る良い機会となりました。今回学んだスキルは、子どもたちだけでなく、職員間のコミュニケーションや保護者対応にも活かしていけるのではないかと思います。今後は、この傾聴・承認・質問の3つを意識して実践していくことで、子どもと共に自分自身も成長できるよう努力していきたいです。

(報告者) 船橋市 シーガル保育園

保育士 村山祥子

◆第4分科会◆

『からだを動かしてリフレッシュ』

ストレッチ

(講師) ダンススクール

シャイニング☆スター講師

柘植真司氏

保育現場の声で、「腰痛が辛い」「肩こりが重い」などの声がたくさん上がりました。





日々の疲れ、腰痛や肩こりを改善できるようなストレッチを教えてくださいました。ストレッチをする時に大切なことは、体を動かしている時は呼吸を止めないこと。簡単な動きからトレーニングするような動きへと進めていくことで柔軟性が上がり、痛くならない程度に動かすということを教えて頂きました。

心地よい音楽とともに自分の体の具合に合わせて行っていたので、無理せずに自分のペースで動くことができました。ストレッチが終わったあと、体が軽くなり少し体が柔らかくなったと感じることができました。毎日経してストレッチをすることで、少しずつ体が柔らかくなっていき怪我をしにくい身体につながるとお話しされていました。研修を受けていた保育士も「身体が少し軽くなったね」というお話も聞かえてきました。寒い季節で身体が固まってしまっているのでこまめに肩を回したり、首を回すと良いとアドバイスを頂きました。

今回、学んだストレッチを現場の保育士にも伝えて日々の保育に繋がっていきたいと思います。

(報告者) 八千代市

緑が丘はぐみの杜保育園

保育士 徳岡ひかる

#### ◆第5分科会◆

#### 『子どもの好き嫌い』

#### 偏食への考え方、対応』

(講師) 母子栄養協会代表理事

管理栄養士 川口由美子 氏

今回の研修は保育者からの「好き嫌いはどうしたら無くなるのかな?」「どうやって克服したらいいのかな?」と言った声から実現することとなりました。講師である川口先生は研修が始まるとすぐに、好き嫌いについて「嫌いをなくすのではなく、好きを増やす」ことの大切さを伝えてくださいました。



しかできない関わりや声かけが大切なのだと感じました。また、食べられない食材を探して食べられるようにするのはなく、美味しく食べられる食材が増えることを喜べるような考え方を持てるようにして、子どもたちがいろいろな食材を好きになれるチャンスを見逃さないようにしていきたいです。

(報告者) 流山市 暁の星保育園

保育士 小野村光弘

#### ◆第6分科会◆

#### 『どうしよう?』から

#### 『こうしよう!』にしませんか?』

#### く視野を広げるための意見交換会』

知らないものだから食べない、食べ慣れないから食べない、見た目の印象が良くない、咀嚼機能とあつていない、などそもそも子どもの好き嫌いにはたくさん理由があります。それを全て「美味しいから食べてみれば?」など簡単に食べさせようとしていたのではないかと日頃の関わりを改めて見直すきっかけとなりました。それぞれの理由に合った解決策を考えながら、「みんなと同じ物を食べる」という保育園で

当研修では、保育で悩んでいる事、困っている事について話し合いながら意見交換をしていく中で、解決への糸口を見付けましょうという目的で計画を立てました。

グループディスカッションを行い  
ましたが、少人数での開催だった為、  
それぞれの役職や経験年数に沿った  
意見を聞くことが出来ました。



その中でも、不適切保育について  
の話題が多く上がりました。子ども  
の育ちを思うのは共通の中で、指導  
方法を誤ると不適切保育に繋がって  
しまう可能性がある事、保育現場で  
不適切な場面に遭遇しても、中々言  
葉を掛けられず対応が難しいとの意  
見が出ましたが、日々の保育の中で

保育者同士が話し合える関係性を築  
いていく事でお互い注意し合える事  
の大切さを改めて感じました。又、相  
手が不適切だと感じてしまったら不  
適切になってしまうので、適切に変  
えていけるよう日頃の関係性を見直  
していこうと思いました。この研修  
を通して、保育者間の信頼関係の大  
切さを改めて考える事が出来ました  
ので、日々自身の保育を振り返りな  
がら、子ども達一人ひとりにとって  
より良い保育が出来るよう心掛けて  
参りたいと思います。

(報告者) 船橋市

アリスなかよし保育園

保育士 湯浅美樹

## 令和6年度 保育関係予算に対する要望書を提出

(調査要望委員会)

9月21日、当会の茂呂会長と千葉県保育協  
議会・服部副会長が議員会館を訪れ、令和6年  
度保育関係予算に対する要望書を自民党・宇野  
様および自民党県議の皆様へ提出しました。

当日は保育所問題議員研究会総会も開催さ  
れ、20名を超える自民党議員の方々が出席の  
元、要望書提出となりました。

その際、現在の保育施設における課題や現状  
を伝え、要望書についてもポイントを絞り議員  
の皆様へ説明がなされたことをご報告いたしま  
す。





## 園と園児のリスクに漏れなく備えていますか？

園経営には、さまざまなリスクが伴います。  
公益社団法人全国私立保育連盟指定代理店である(有)ゼンポでは、園経営はもちろんのこと、園児をとりまくリスクに関する各種保険を取り扱っております。

**ほいくのほけん・  
こどもえんのほけん**  
4月1日～1年間  
(中途加入可能)

「園賠償責任保険(新型コロナウイルス等対応費用補償特約付帯)」「園児団体傷害保険(学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険)」など、園経営における従来のリスクに加えて新型コロナウイルス感染症にも対応する保険をご用意しております。

**やくいんのほけん**  
8月1日～1年間  
(中途加入可能)

社会福祉法人の役員の業務遂行に関する賠償リスクとレピュテーション(風評被害)リスクに加えて雇用関連トラブルによる法人への賠償リスクもオプションで対応する保険となります。

上記以外にも、「学童保育」などの保険も取り扱っております。

まずは**有限会社ゼンポ**まで  
お気軽にご相談ください！

TEL **03-3865-3881**  
FAX **03-3865-2806**

〈連絡先〉

公益社団法人全国私立保育連盟指定  
東京海上日動火災保険株式会社代理店  
〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館内  
TEL 03-3865-3881 FAX 03-3865-2806

**有限会社ゼンポ**

〈引受保険会社〉

**東京海上日動火災保険株式会社**  
担当課：公務第二部 文教公務室  
TEL 03-3515-4134

この案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険・会社役員賠償責任保険・レピュテーション費用保険(レピュテーション費用特約条項付 費用:利益保険)・雇用関連賠償責任保険の概要についてご紹介したものです。保険の内容は本保険制度のパンフレットをご覧ください。詳細は契約者である公益社団法人全国私立保育連盟にお渡しする保険約款によりますが、ご不明点がございましたら、取扱代理店または保険会社までお問い合わせください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。



連絡先



公益社団法人全国私立保育連盟指定 / 東京海上日動火災保険株式会社代理店

**有限会社ゼンポ**

TEL **03-3865-3881**  
FAX 03-3865-2806

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館4階

子どもの育ちが見えれば、明日の保育がもっと豊かに！

全国私立保育連盟推奨(総代理店)

導入費用  
無料



**きっずノート**

「きっずノート」は、文字だけでは  
伝えきれない園での豊かな活動、  
子どもたちが自ら学び・育つ姿を  
「見える化」するアプリです。

保育者の  
業務  
省力化

子どもの  
学び・育ちの  
見える化

緊急時の  
連絡手段

正式利用お申込みの全施設

最大9ヵ月

**利用料無料!**

契約更新後も料金そのまま!

年間一括利用料6万円

利用しやすい価格に  
なりました!

ひと月  
あたり **5,000**円  
(税別)

※ただし、事業者利用規約の定めにより、将来において利用料金に変更になる可能性がございます。

詳しくはお問い合わせください。

<担当者:菅沼、佐藤>

# 千葉県民間保育振興会ホームページ



ホームページアドレス <http://shinkoukai.main.jp/>



新たな時代を迎えるにあたり、皆様により細かな情報をリアルタイムに発信できる場としてホームページを活用しています。



☆ **見やすいページ構成**・・・更新状況やお知らせなどを、見やすい位置に表示しています。

☆ **更新作業の効率化**・・・細かな更新がしやすくなり、リアルタイムな発信が可能となります。

☆ **各委員会活動報告のスムーズな公開**・・・研修報告をはじめとした振興会の活動報告を随時公開して参ります。

☆ **閲覧しやすい加盟園情報ページ**・・・地図からエリアが選べるようになりました。

☆ **わかりやすいお問い合わせページ**

## 編集後記

先日、温泉旅行に行ってきた。電車を乗り継ぎ目的地に到着。ホテルに向かう途中、手荷物が一つないことに気づき、慌てて駅に戻り駅員さんに手荷物の搜索を依頼しました。迅速かつ親切な対応で忘れた荷物を次の電車で届けて頂き荷物が戻り一安心。駅員さんに何回も謝罪とお礼を伝えると「見つかってよかったですね。ご利用ありがとうございます。どうぞゆっくりお過ごしください」と心温まる接客に身体も心も癒された一日となりました。人と関わる仕事柄今まで以上に相手の立場に立つ言葉かけ等に気を付け今年も頑張ります。(M・M)